

第63回 水工学講演会

2018年11月25日(日)～27日(火)

CPD 認定プログラム

JSCE18-1069 23.5 単位



1. 主催：土木学会（担当：水工学委員会）
2. 開催期日：2018年11月25日(日)～27日(火)
25日(日)：開会式、一般講演、IAHR ジャパンチャプター、アゲールシンポジウム、
河川災害に関するシンポジウム、IAHR Japan Chapter 総会
26日(月)：一般講演、特別講演会、交流会
27日(火)：一般講演、閉会式
3. 会場：北海道大学 札幌キャンパス 学術交流会館他（北海道札幌市北区北8西5）
4. 参加方法：参加費無料（事前申込は不要です。当日会場へ直接ご来場いただき、受付にてご記帳のうえご入場ください。交流会(有料)につきましては下記「交流会」をご参照ください。）
5. 論文集：論文は電子媒体(CD-ROM)に収録し、頒布されます。11月5日(月)までに水工学論文集（CD-ROM）を事前お申込みいただきましたら、会期前までにお届けいたします。会場でも販売いたしますが、できるだけ事前購入をお願いします。事前購入申込方法は、水工学委員会ホームページ（<http://committees.jsce.or.jp/hydraulic/>）をご覧ください。
なお、講演者の方には、著者負担金に論文集代が含まれており、会期前までにお届けいたします。
6. 発表時間：一般講演は1題当たり発表時間9分、討議6分、合計15分です。発表には、PCプロジェクターのみ使用できます。PCプロジェクターを使用する場合、コンピュータは各講演者をご準備ください。日本語論文の発表の場合も、スライドは極力英語で作成ください。

特別講演

1. 日時：2018年11月26日(月) 15:00～17:30
2. 場所：北海道大学 札幌キャンパス 学術交流会館 大講堂
3. プログラム：
 - 1) 「測水今昔」
黒木 幹男 氏（NPO 法人環境防災研究機構北海道 代表理事）
 - 2) 「北海道命名150年と未来」
岡部 和憲 氏（一般財団法人北海道河川財団 理事長）
 - 3) 「オランダにおける気候変動を踏まえた氾濫リスク評価と治水安全度向上の取り組み」
Durk Riedstra 氏（オランダ公共事業局 氾濫リスク管理アドバイザー）
4. 参加方法：参加費無料（事前申込みは不要です。当日会場へ直接ご来場ください）

第31回アゲールシンポジウム

1. 日時：2018年11月25日(日) 13:30～15:25
2. 場所：北海道大学 札幌キャンパス 学術交流会館 大講堂
3. プログラム：
司会：鼎 信次郎（東京工業大学 環境・社会理工学院 教授）
 - 1) 「気候変動シミュレーションとダウンスケーリングの基礎」
稲津 将（北海道大学大学院理学研究院 教授）
 - 2) 「ダウンスケーリングの応用と地域気候予測の不確実性」
佐藤 友徳（北海道大学大学院地球環境科学研究院 准教授）
4. 参加方法：参加費無料（事前申込みは不要です。当日会場へ直接ご来場ください）

河川災害に関するシンポジウム

1. 日時：2018年11月25日(日) 15:35～17:30
2. 場所：北海道大学 札幌キャンパス 学術交流会館 大講堂
3. プログラム：
司会：川越 清樹（福島大学 准教授、水害対策小委員会 幹事）
 - 1) 「2017年アメリカ合衆国ハリケーンハービー・イルマによる豪雨災害」
清水 康行（北海道大学 教授）
 - 2) 「2018年7月西日本豪雨による岡山県・広島県における河川災害の概要と課題」
前野 詩朗（岡山大学 教授）・内田 龍彦（広島大学 准教授）
 - 3) 「2018年7月西日本豪雨による四国地方の水害・土砂災害」
森脇 亮（愛媛大学 教授）
 - 4) 「2018年9月北海道胆振東部地震による土砂災害」
小山内 信智（北海道大学 特任教授）
4. 参加方法：参加費無料（事前申込みは不要です。当日会場へ直接ご来場ください）

交流会

1. 日時：2018年11月26日(月) 18:00～19:30
2. 場所：北海道大学 札幌キャンパス
ファカルティハウス「エンレイソウ」内レストラン「エルム」
3. 参加費：一般：5,000円、学生：1,000円
4. 参加方法：2018年11月25日(日) 10:00～講演会受付にてお申込みください。

講演会プログラム

講演会プログラムおよび最新情報は、水工学委員会ホームページ

（<http://committees.jsce.or.jp/hydraulic/>）をご覧ください。

問合せ：公益社団法人土木学会 研究事業課 水工学委員会事務局 橋本（TEL03-3355-3559）

第63回 水工学講演会(北海道大学)2018年11月25日(日)～27日(火)

発表時間:15分(発表9分、討議6分)/件、[]()内は司会者

11月25日(日)		9:00-9:20	9:30-10:00	10:15-12:15	12:30-13:30	13:30-15:25	15:35-17:30	18:00
				S01 7編+総合討議				
R1	学術交流会館 大講堂	開会式	論文賞特別講演	気候変動とリスク評価(1) [風間 聡](渡部 哲史)		アゲールシンポ	河川災害シンポ	
R2	学術交流会館 第3会議室			河道・流域の環境・環境評価 12:00迄 [戸田 祐嗣](巖島 怜)				
R3	学術交流会館 第4会議室			観測技術 [二瓶 泰雄](小関 博司)				
R4	学術交流会館 小講堂			流域土砂動態 [井上 卓也](原田 大輔)				
R5	学術交流会館 第1会議室			流域管理(1) [大本 照憲](川村 里実)	IAHR ジャパンチャプター			水工学委員会
R6	クラーク会館 大ホール			洪水リスク管理(1) 12:00迄 [今村 能之](洪尾 欣弘)				

11月26日(月)		8:45-10:30	10:45-12:15	12:15-13:15	13:15-14:45	15:00-17:30	18:00-19:30
		S02 6編+総合討議	S03 5編+総合討議		S04 5編+総合討議		
R1	学術交流会館 大講堂	流出解析 [石平 博](峠 嘉哉)	水文統計/水文情報(1) 12:00迄 [葛葉 泰久](小林 健一郎)		水文統計/水文情報(2) [立川 康人](田中 智大)	特別講演	
R2	学術交流会館 第3会議室	河川生物相の観測・環境修復技術 [田代 喬](佐藤 辰郎)	魚類の生息場と魚道 [乾 隆帝](溝口 裕太)		流域の流出負荷・河川の水質 [石塚 正秀](谷口 正伸)		
R3	学術交流会館 第4会議室	水理現象の数値解析(1) [内田 龍彦](柏田 仁)	水理現象の数値解析(2) [横嶋 哲](張 浩)		局所流 [朝位 孝二](久末 信幸)		
R4	学術交流会館 小講堂	流砂(1) [溝口 敦子](福田 朝生)	流砂(2) [三輪 浩](久加 朋子)		河床形態・流路形態(1) [音田 慎一郎](岩崎 理樹)		
R5	学術交流会館 第1会議室	水文気象(1) [小森 大輔](瀬戸 里枝)	水文気象(2) [森脇 亮](大沼 友貴彦)		津波 14:30迄 [中山 恵介](李 漢洙)		
R6	クラーク会館 大ホール	洪水リスク管理(2) [中津川 誠](工藤 俊)	洪水リスク管理(3) [佐山 敬洋](野原 大督)		水災害・防災・減災(1) [吳 修一](橋本 雅和)		
ファカルティハウス「エンレイソウ」内 レストラン「エルム」							交流会

11月27日(火)		8:45-10:30	10:45-12:15	12:15-13:15	13:15-14:45	15:00-16:45	16:50-17:00
		S05 6編+総合討議	S06 5編+総合討議		S07 5編+総合討議	S08 6編+総合討議	
R1	学術交流会館 大講堂	降水(1) [瀬戸 心太](尾田 茂彦)	降水(2) [大石 哲](下妻 達也)		降水(3) [山口 弘誠](仲吉 信人)	地下水・浸透 [江種 伸之](田内 裕人)	閉会式
R2	学術交流会館 第3会議室	湖沼・貯水池の水理と環境(1) 10:15迄 [横山 勝英](古里 栄一)	湖沼・貯水池の水理と環境(2) [梅田 信](中谷 祐介)		沿岸・河口域の環境 [今村 正裕](田井 明)	沿岸の水理 16:30迄 [入江 政安](岡田 輝久)	
R3	学術交流会館 第4会議室	流体力・波動 [竹原 幸生](田中 貴幸)	開水路流の水理現象(1) 12:00迄 [木村 一郎](岡本 隆明)		開水路流の水理現象(2) 14:30迄 [富永 晃宏](新井田 靖郎)	開水路流の水理現象(3) 16:30迄 [吉田 圭介](赤堀 良介)	
R4	学術交流会館 小講堂	流域管理(2) 10:15迄 [川越 清樹](中谷 加奈)	河床形態・流路形態(2) [渡邊 明英](後藤 岳久)		河床変動(1) [岡田 将治](山野井 一輝)	河床変動(2) [泉 典洋](吉川 泰弘)	
R5	学術交流会館 第1会議室	河道の物理環境と植生 [清水 義彦](赤穂 良輔)	気候変動とリスク評価(2) [鼎 信次郎](相馬 一義)		気候変動とリスク評価(3) [山田 朋人](吉田 奈津妃)	気候変動とリスク評価(4) [谷口 健司](山崎 大)	
R6	クラーク会館 大ホール	洪水リスク管理(4) [原田 守啓](宮本 守)	水災害・防災・減災(2) [椿 涼太](丸谷 靖幸)		水災害・防災・減災(3) [藤田 一郎](萬 和明)	洪水リスク管理(5) 16:30迄 [杉原 裕司](大槻 順朗)	

第1日目 2018年11月25日(日)

第1会場(学術交流会館 大講堂) 9:00~9:20

開会式 開会挨拶:水工学委員会委員長 清水康行
水工学論文賞・論文奨励賞、Best International Paper Award 表彰式

第1会場(学術交流会館 大講堂) 9:30~10:00

水工学論文賞特別講演

第1会場(学術交流会館 大講堂) 10:15~12:15

気候変動とリスク評価 (1) 司会者:風間 聡, 渡部 哲史

Climate Change and Its Risk Assessment (1)

- アンサンブル気候予測実験データを用いた適応策としての治水対策の経済的評価
○時岡真治・池内幸司・大塚健太・魚波勝彦・石井光太郎
- RRIモデルを用いた鬼怒川・小貝川における水位・流量・浸水区域の気候変化影響評価
○阿部紫織・若月泰孝・中村要介・佐山敬洋
- 大量アンサンブル気候予測データを用いた大雨の時空間特性とその将来変化の分析
○星野 剛・山田朋人・稲津 将・佐藤友徳・川瀬宏明・杉本志織
- 領域気候モデルによる梅雨豪雨継続時間と積算雨量の将来変化予測と過去の事例を用いた検証
○小坂田ゆかり・中北英一
- 気候変動に伴う大気安定化及び水蒸気浸潤がゲリラ豪雨生起頻度に及ぼす影響
中北英一・○橋本郷志・森元啓太郎・小坂田ゆかり
- 生物季節と地球温暖化~サクラ開花への影響~
○井田寛子・芳村 圭・沖 大幹
- 地球温暖化シナリオに基づく寒冷地河川における水温変化の評価
○工藤啓介・中津川誠・千田侑磨

【総合討議】

第2会場(学術交流会館 第3会議室) 10:15~12:00

河道・流域の環境・環境評価 司会者:戸田 祐嗣, 巖島 怜

Environment in Rivers and Watersheds / Environmental Evaluation

- 善福寺川上流域を対象にしたグリーンインフラによる流出抑制及びCSO抑制効果
小河原洋平・○田浦扶充子・島谷幸宏
【通常号】 濁水リスクを考慮した島嶼河川における自然再生優先度に関する研究
○神谷大介・宮良 工・赤松良久・辻本真希・乾 隆帝
- 実態分析に基づく弾力的な維持流量の提案
○篠崎由依・佐藤裕和・白川直樹
- ランダムフォレスト法を用いた釧路湿原の植生に影響を与える地下水条件の分析
○佐久間寛樹・中津川誠・小林洋介
- ASSESSING AND ADAPTING THE IMPACTS OF DAMS OPERATION AND SEA LEVEL RISING ON
SALTWATER INTRUSIONS INTO THE VIETNAMESE MEKONG DELTA
○Nguyen Phuong MAI, Sameh KANTOUSH, Tetsuya SUMI, Tang Duc THANG, La Vinh TRUNG, Doan Van BINH
- 砂州による河道攪乱に着目した効果的な置土位置の検討
○秋山瑠貴・渡邊康玄

【総合討議】

第3会場(学術交流会館 第4会議室) 10:15~12:15

観測技術 司会者:二瓶 泰雄, 小関 博司

Observational Technique

- 住民撮影動画を利用した洪水流速推定法
○仲野健太郎・林 博徳・島谷幸宏
- ウェーブレット変換と機械学習を用いたUAV河川空撮画像の地被分類手法の検討
○百瀬文人・宮本仁志・岩見収二・永矢貴之
- 利根川上流におけるALB及び水位観測データ密度が水理解析結果に及ぼす影響に関する検討
渡邊明英・○松延和彦・見上哲章・小島 崇・鈴木裕三
- 悪条件で撮影されたビデオ画像に対するSTIV解析の高性能化
藤田一郎・○柴野達至・谷昂二郎
- 河川の流量算定における吹送流の影響評価
○鶴崎賢一・大塚隆之
- ADCPで計測したボトムトラック速度を用いた掃流砂量算定手法に関する実験的研究
○上原有稀・岡田将治・萬矢敦啓・小関博司
- 流砂を対象とした間接的粒径計測方法の開発
○小田 晃・中村倫明・落合 実・武村 武

【総合討議】

第4会場(学術交流会館 小講堂) 10:15~12:15

流域土砂動態 司会者:井上 卓也, 原田 大輔

Sediment Dynamics in Watersheds

- 発電用ダムにおける下流土砂還元の効果評価および持続性確保に向けた課題
○恩田千早・角 哲也
- RRISモデルを用いたダム堆砂量の経年変化に関する検討
○萬矢敦啓・江頭進治
- 黒部川愛本堰堤から排砂を促進するための技術開発と交互砂州河道の回復
○後藤岳久・桶川勝功・福岡捷二・福田朝生
- WATER LEVEL CHANGES UNDER INCREASED REGULATED FLOWS AND DEGRADED RIVER IN
VIETNAMESE MEKONG DELTA
○Doan Van BINH, Sameh KANTOUSH, Nguyen Phuong MAI, Tetsuya SUMI
- 白川における懸濁物質濃度に対する2016年熊本地震による河道堆積土砂の影響
○山本浩一・赤松良久・田井 明・河野善仁・乾 隆帝・二瓶泰雄
- 土石流の規模に及ぼす崩壊個数と供給水量の影響
○山崎祐介・江頭進治
- 水-土砂の流出氾濫統合モデルの構築とHPCによる朝倉市杷木地区への適用
○山野井一輝・大谷英之・陳 健・大石 哲・堀 宗朗

【総合討議】

第1日目 2018年11月25日(日)

第5会場(学術交流会館 第1会議室) 10:15~12:15

流域管理(1) 司会者:大本 照憲, 川村 里実

River basin management (1)

- 176 流木に起因する氾濫による被害の推定に基づく流木災害リスクの評価法の改良
津末明義・楊 東・竹村 大・富田浩平・矢野真一郎・土橋将太・○大久保僚太・笠間清伸
- 177 石橋に対する流木捕捉実験に基づく星野川における流木災害リスクの評価
○竹村 大・増田淑稀・津末明義・大久保僚太・富田浩平・矢野真一郎・笠間清伸
- 178 平成29年7月九州北部豪雨による流木災害の発生要因に関する分析
○矢野真一郎・大久保僚太・津末明義・竹村 大・富田浩平・笠間清伸・二瓶泰雄
- 179 河道に設置した流木貯留施設の効果評価に関する数値解析
○清水義彦・長田健吾・岩見収二・草場智哉
- 180 掃流区間におけるコンクリート・スリット堰堤の流木処理機能に関する提案
○原田紹臣・中谷加奈・木村 一郎・里深好文・水山高久
- 181 山地河川を対象としたワンスパン橋梁への流木閉塞に関する検討
○中谷加奈・長谷川祐治・里深好文
- 182 平成29年九州北部豪雨災害の特徴と得られた教訓
橋本彰博・押川英夫・○小松利光
- 【総合討議】

第6会場(クラーク会館 大ホール) 10:15~12:00

洪水リスク管理(1) 司会者:今村 能之, 波尾 欣弘

Flood risk management (1)

- 215 早期の事前防災行動に資する洪水予測情報の提示手法 ~荒川下流域を対象として~
○中須賀淳・香川雄治・佐藤 務・越智倫弘・中村謙一・須賀龍太郎・中北英一
- 216 降雨波形と破堤条件が荒川流域川島町の潜在的氾濫リスクと避難タイミングに与える変化
○伏見健吾・田中規夫・五十嵐善哉
- 217 大規模水害時の高齢者施設における人的被害の軽減効果を考慮した避難支援方策
○山上千波・池内幸司・渡部哲史
- 218 列車運転規制への活用を目的とした降雨予測情報の精度検証
○中淵遥平・鈴木博人・中北英一
- 219 平成27年9月関東・東北豪雨におけるInstagramデータによる河川に対する認識と危険行動の解析
○安西 聡・風間 聡・峠 嘉哉
- 220 横浜市東部を対象とした豪雨時の浸水プロセスとリスク情報の効果的な表示方法
関根正人・○馬場 航・竹村尚樹・中山裕貴
- 【総合討議】

第2日目 2018年11月26日(月)

第1会場(学術交流会館 大講堂) 8:45~10:30

流出解析 司会者:石平 博, 峠 嘉哉

Runoff Analysis

- 【通常号】 粒子フィルタを用いた実時間流出予測システムの開発と異なる状態量を持つ流出予測システムの精度比較
○立川康人・藤田翔子・田中裕士・萬 和明・市川 温
- 24 粒子フィルタを用いた実時間流出予測システムの構築と複数観測流量情報の導入手法の検討
○田中裕士・立川康人・萬 和明・市川 温
- 25 アジョイント法を用いた分布型流出モデルのパラメータ推定
小田航平・入江政安・○戸井博彬・石塚正秀・田中耕司
- 26 PARAMETER UNCERTAINTY ANALYSIS OF A STORAGE FUNCTION MODEL USING BOOTSTRAP METHOD FOR AN URBAN WATERSHED
○Saritha Gopalan PADIYEDATH, Akira KAWAMURA, Hideo AMAGUCHI, Gubash AZHIKODAN
- 27 MODEL BASED OBSERVATION LOCALIZATION WEIGHTING FUNCTION FOR AMAZON MAINSTREAM
○Menaka REVEL, Dai YAMAZAKI, Shinjiro KANAE
- 28 日本全域高解像度の表面流向データ整備
○山崎 大・富樫冨佳・竹島 滉・佐山敬洋

【総合討議】

第1会場(学術交流会館 大講堂) 10:45~12:00

水文統計/水文情報(1) 司会者:葛葉 泰久, 小林 健一郎

Hydrological Statistics / Hydrological Information (1)

- 29 深層学習を用いた河川水位予測モデルにおけるネットワーク構造と入力データ量の依存性
○徳田大輔・Eunho KOO・金 炯俊
- 30 信頼区間の導入による確率洪水ピーク流量の不確実性評価 - 総合確率法の拡張 -
○清水啓太・山田 正・山田朋人
- 31 WATER SURFACE SLOPE AND STREAMFLOW HYSTERESIS PATTERNS ACCORDING TO DIFFERENT HYDROLOGICAL FLOODS
○Mohamad Basel ALSAWAF, Kiyosi KAWANISI
- 32 SPATIOTEMPORAL DISTRIBUTION OF RAINFALL IN MOUNT SAKURAJIMA BASED ON WEATHER RADAR
○Magfira SYARIFUDDIN, Satoru OISHI, Haruhisa NAKAMICHI, Masato IGUCHI

【総合討議】

第1会場(学術交流会館 大講堂) 13:15~14:45

水文統計/水文情報(2) 司会者:立川 康人, 田中 智大

Hydrological Statistics / Hydrological Information (2)

- 33 ブノンベン市街地における短時間降雨特性の定量化と将来予測
○永島 崇・木内 豪
- 34 歴史資料を含む年最大値資料に対する極値統計解析に関する事例研究
○宇都宮好博・野中浩一・山口正隆・井内国光・畑田佳男・日野幹雄
- 35 再現レベルを超過する降水量の極大値のベイズ予測 - 将来の期間最大降水量の予測との違い -
○北野利一・田中耕司・上野玄太
- 36 確率的方法と経験的方法による観測データの蓄積に伴う確率降水量の変化
○篠田昌弘・宮田喜壽
- 37 裾の厚い分布とフラクタル理論を用いた水文データの解析
○葛葉泰久・千田真喜子

【総合討議】

第2日目 2018年11月26日(月)

第2会場(学術交流会館 第3会議室) 8:45~10:30

河川生物相の観測・環境修復技術 司会者: 田代 喬, 佐藤 辰郎

Monitoring of River Biota and Resoration of River Environment

- 65 DISTRIBUTION AND DISPERSAL METHOD OF ACCUMULATED SEEDS IN UPPER SOIL ON BARE BAR IN SAND BED RIVER
○Youxia ZHOU, Eijiro KUBO, Kenta SUNAHARA, Yuji TODA
- 66 ダム下流域での長期的な土砂還元が付着藻類の現存量と群集構造に与える影響
○溝口裕太・田中規夫・高橋忠臣
- 67 土砂パイパストネルによる排砂が付着藻類現存量の年変動に及ぼす効果の定量的予測
○宮川幸雄・角 哲也・竹門康弘
- 68 オオカナダモの河床定着過程に関する基礎的実験
○赤松良久・乾 隆帝・後藤益滋・河野誉仁・小室 隆
- 69 河川における環境DNA含有物質の動態に関する基礎的研究
○山口皓平・赤松良久・乾 隆帝・後藤益滋・河野誉仁・栗田喜久
- 70 河川水辺の国勢調査による魚類相調査と環境DNAメタバーコーディング解析の比較検討
赤松良久・都築隆禎・横山良太・舟橋弥生・太田宗宏・畔上雅樹・内藤太輔・○乾 隆帝

【総合討議】

第2会場(学術交流会館 第3会議室) 10:45~12:15

魚類の生息場と魚道 司会者: 乾 隆帝, 溝口 裕太

Fish Habitat and Fishway

- 71 ALB計測データを用いた流況解析に基づく旭川下流部におけるアユの産卵場の物理環境評価
吉田圭介・前野詩朗・○高橋幸生・児子真也・小川修平・赤穂良輔
- 72 環境DNA分析による瀬淵スケールを対象としたアユの生息場・産卵場評価に関する基礎研究
○皆川朋子・秋山秀樹・狭間俊介・児玉紗友里
- 73 河川遡上初期における稚アユの臨界遊泳速度に関する現地実験
○泉 完・杉本亜里紗・丸居 篤・東 信行
- 74 ウナギ用魚道に設置したプランクトンの間隔と傾斜角がウナギの遡上特性に及ぼす影響
鬼束幸樹・泉 孝佑・窄 友哉・○峰下颯也・宮川智行・本松七海
- 75 礫の堆積による階段式魚道の機能低下の原因とそれに対する簡易的な改善策の提案
○齋藤圭汰・青木宗之

【総合討議】

第2会場(学術交流会館 第3会議室) 13:15~14:45

流域の流出負荷・河川の水質 司会者: 石塚 正秀, 谷口 正伸

Effluent Load in Watersheds / Water Quality in Rivers

- 76 界面沈降法におけるCa-モンモリロナイト懸濁液の初期界面高に関する検討
○安瀬地一作・中石克也・木下嗣基・石井 暁・田村昭典
- 77 阿武隈川支川におけるアルミニウム生産・動態の同定への水質解析
○鈴木 健・穂積香奈・藪崎志穂・川越清樹
- 78 中国地方一級水系における河川水温の時空間構造変化
○河野誉仁・赤松良久・乾 隆帝
- 79 河川の水質循環における硝酸態窒素に着目した環境流量の放流効果に関する研究
○岸田まりな・仲田英人・松田ひかり・芝越貴将・篠崎由依・白川直樹
- 80 数値シミュレーションによる東京都呑川汽水域における有機性懸濁物堆積過程の検討
○三浦 心・中村恭志・石川忠晴・古田島樹

【総合討議】

第3会場(学術交流会館 第4会議室) 8:45~10:30

水理現象の数値解析(1) 司会者: 内田 龍彦, 柏田 仁

Numerical Analysis (1)

- 108 三次元反砂堆に関する数値計算
○岩崎理樹・井上卓也・音田慎一郎・矢部浩規
- 109 排砂の濁質流動解析に及ぼす乱流モデルの影響
○太田一行・佐藤隆宏・後藤孝臣・本多 毅・河島宏治
- 110 水・地盤連成解析手法による落差工周辺の河床構造物の安定性評価
○楊 宏選・福元 豊・細山田得三・大塚 悟
- 111 粒子法を用いた段落ち部における波状跳水・潜り噴流のシミュレーションと実験による検証
○樋口敬芳・片山直哉・野口豪気・斎藤隆泰・清水義彦
- 112 パセツ履歴力の近似計算法の基本性能評価
○横嶋 哲・渡辺 滯・藤原勇太
- 113 RESPONSES OF BED MORPHOLOGY TO LARGE WOOD DEPOSITION USING A COMPUTATIONAL HYDRODYNAMIC MODEL
○Taeun KANG, Ichiro KIMURA, Yasuyuki SHIMIZU

【総合討議】

第3会場(学術交流会館 第4会議室) 10:45~12:15

水理現象の数値解析(2) 司会者: 横嶋 哲, 張 浩

Numerical Analysis (2)

- 114 三次元流れ解析による伏せ越しの通水能力改善のための検討事例
○浪平 篤・高木強治・榊屋啓之
- 115 3次元数値波動水槽CADMAS-SURF/3Dによる貯水槽のスロッシング荷重評価
○有光 剛・川崎浩司
- 116 RAINFALL-RUNOFF MODELING FOR EXTREME FLASH FLOODS IN WADI SAMAIL, OMAN
○Mohammed ABDEL-FATTAH, Sameh A. KANTOUSH, Mohamed SABER, Tetsuya SUMI
- 117 赤谷川流域を対象にしたダイナミック降雨流出・洪水氾濫解析
重枝未玲・秋山壽一郎・○王 少博・勝原亮介
- 118 複雑境界形状の大規模固液混相流解析のための動的負荷分散を考慮した並列計算法
○福田朝生・福岡捷二

【総合討議】

第3会場(学術交流会館 第4会議室) 13:15~14:45

局所流 司会者: 朝位 孝二, 久末 信幸

Local Flow

- 119 3Dプリンタを用いた模型水車の作製と水理模型実験に基づいた水車性能の予測
○小屋畑勝太・藤原広和
- 120 鉛直取水設備における傾斜壁の支点位置による渦抑制効果に関する実験的検討
○久末信幸・竹原幸生
- 121 ゲート下流に形成される射流の特性
○高橋正行・佐藤柳言・大津岩夫
- 122 落差直下流部に形成される跳水内部の流速特性に対する落差形状の影響
安田陽一・○篠崎遼太
- 123 渦動粘性項を有するブシネスク方程式を用いた波状跳水の水面形の近似解
THIN THWE THWE・○細田 尚・音田慎一郎・Oscar CASTRO-ORGAZ

【総合討議】

第2日目 2018年11月26日(月)

第4会場(学術交流会館 小講堂) 8:45~10:30

流砂(1) 司会者:溝口 敦子, 福田 朝生

Sediment Transport (1)

- 150 流砂の仕事率に着目した岩盤侵食量式
○井上卓也・江頭進治
- 151 表面流による土のせん断破壊挙動としての表面侵食の解釈
○肥後陽介・音田慎一郎・高野大樹・山内敏貴
- 152 流砂機構に着目した流砂の縦断分級現象の評価法
○原田大輔・江頭進治
- 153 大礫群の間隙に存在する掃流砂として輸送される砂礫の三次元構造
平松裕基・○本合弘樹・関根正人
- 154 石礫粒子形状の違いが流れ場と河床形状に及ぼす影響の研究
○熱海孝寿・福岡捷二
- 155 ANALYSIS OF BEDFORM AND BOIL BASED ON OBSERVATIONS IN BRAHMAPUTRA RIVER
○Ahmad Ali GUL, Atsuhiko YOROZUYA, Hiroshi KOSEKI, Shinji EGASHIRA, Shoji OKADA
- 【総合討議】

第4会場(学術交流会館 小講堂) 10:45~12:15

流砂(2) 司会者:三輪 浩, 久加 朋子

Sediment Transport (2)

- 156 河道湾曲部で発生する粘着性河床の変動プロセスに及ぼす掃流砂礫の影響
関根正人・○佐藤 裕・芦澤穂波・吉川文崇
- 157 粘土河床上に配置した模擬巨石による砂礫の捕捉効果と河床変動プロセス
関根正人・○芦澤穂波・佐藤 裕・吉川文崇
- 158 NUMERICAL SIMULATION OF CURRENT INDUCED COHESIVE SEDIMENT TRANSPORT IN MINAMATA BAY
○Changlu ZHOU, Akihide TADA, Shinichiro YANO, Akito MATSUYAMA, Changping CHEN
- 159 冠水した植生域における浮遊砂の鉛直方向濃度分布の検討
○赤堀良介・山口里実・佐藤大介
- 160 土砂トレーサーの鉛直方向の分散を考慮した数値計算
○濱木道大・岩崎理樹・井上卓也・清水康行
- 【総合討議】

第4会場(学術交流会館 小講堂) 13:15~14:45

河床形態・流路形態(1) 司会者:音田 慎一郎, 岩崎 理樹

River Bed and Channel Morphology (1)

- 161 低水護岸または水制まわりの流砂特性が流路変動へ与える影響に関する水理模型実験
○山口里実・久加朋子
- 162 MORPHOLOGICAL VARIATIONS WITH SINUOSITY IN SINE-GENERATED MEANDERING CHANNELS WITH AND WITHOUT GROYNES
○Saroj KARKI, Hajime NAKAGAWA, Kenji KAWAIKE, Masakazu HASHIMOTO, Yuji HASEGAWA
- 163 砂堆形状の変遷過程における砂粒子の移動と河床近傍流速の特性
○北村 旭・椿 涼太・河原能久・内田龍彦
- 164 音更川における洪水波形の違いが及ぼす中規模河床波の形成と蛇行流路の発達への影響
○桑村貴志・渡邊康玄・米元光明・坂井 純
- 165 河道の安定性と河床変動解析に基づく整備計画河道横断形の設定法
秋山壽一郎・重枝未玲・○内野雅文・小野英一・長船建太郎
- 【総合討議】

第5会場(学術交流会館 第1会議室) 8:45~10:30

水文気象(1) 司会者:小森 大輔, 瀬戸 里枝

Hydrometeorology (1)

- 194 種々のWBG7測定手法に伴う不確か率評価
○仲吉信人・柴田朝葉・小澤史周・高野真一
- 195 長期温熱生理実験による人体バイオリズムの日・季節変化調査
○小澤史周・仲吉信人・橘田舜平
- 196 点熱源を考慮した高解像度全球人工排熱量の推定手法
○清本翔太・Alvin C.G. VARQUEZ・神田 学
- 197 NUMERICAL INVESTIGATION OF ANTHROPOGENIC HEAT EMISSION IMPACTS ON LARGE ASIAN CITIES
○Alvin C.G. VARQUEZ, Natsumi KAWANO, Manabu KANDA, Makoto NAKAYOSHI
- 198 気象モデルWRFを用いた高知県四万十市江川崎における日本最高気温のメカニズム調査
○近藤慧史・仲吉信人・金子 凌
- 199 GIS-BASED SPATIAL ANALYSIS OF URBAN HEAT ISLAND IN FUKUOKA METROPOLITAN AREA
○Yukun WANG, Akiko NISHIMURA, Yuji SUGIHARA, Guoyun ZHOU, Yukiko HISADA, Nobuhiro MATSUNAGA, Osama ELJAMAL
- 【総合討議】

第5会場(学術交流会館 第1会議室) 10:45~12:15

水文気象(2) 司会者:森脇 亮, 大沼 友貴彦

- 200 地上水平風速の年間スペクトル特性
○何 晔卿・稲垣厚至・神田 学
- 201 波齢と砕波飛沫の影響を含めた運動量交換係数を基に導出した海面からの潜熱・顕熱交換係数
○岡地寛季・山田朋人
- 202 全球における土壌水分と地下水位の気候学的平衡状態に関する考察
○吉田奈津妃・沖 大幹
- 203 インドシナ半島における長寿命台風の特徴分析
○織茂奈津美・瀬戸里枝・吉田奈津妃・渡辺 恵・鼎信次郎
- 204 衛星搭載マイクロ波放射計を用いた陸域雲水量の推定手法の提案
○瀬戸里枝・小池俊雄・鼎信次郎
- 【総合討議】

第5会場(学術交流会館 第1会議室) 13:15~14:30

津波 司会者:中山 恵介, 李 漢洙

Tsunami

- 205 定常と非定常実験の違いが胸壁越流後の津波の氾濫流やRC造建築物への波力に及ぼす影響
○松富英夫・小泉拓也・照井裕介・加藤広之・岩瀬浩之
- 206 EXPERIMENTAL STUDY ON THE ENERGY REDUCTION OF A SOLITARY WAVE USING A SAND DUNE-COASTAL LAGOON SYSTEM
○T.L.C. VINODH, Norio TANAKA
- 207 二線堤を越流する津波の流況・跳水発生に関する理論的考察
○五十嵐善哉・田中規夫
- 208 既存海岸林の海側スペースに堤防と堀を導入するハイブリッドな津波減勢手法に関する研究
○君和田祐弥・田中規夫・佐藤 創・座波健仁・五十嵐善哉
- 【総合討議】

第2日目 2018年11月26日(月)

第6会場(クラーク会館 大ホール) 8:45~10:30

洪水リスク管理(2) 司会者:中津川 誠, 工藤 俊

Flood risk management (2)

- 221 ECMWFアンサンブル予測雨量の予測特性及びダム運用への活用方法に関する基礎的検討
木谷和夫・○増田有俊・野原大督・角 哲也
- 222 ダム流入量長時間予測への深層学習の適用 -ダム防災操作の効率化を目指して-
○田村和則・加納茂紀・三浦 心・山脇正嗣・金子拓史
- 223 気候変動がダムの治水・利水機能に及ぼす影響の評価指標化の提案
○小島裕之・永谷 言・倉橋 実・川村育男・佐藤嘉展・角 哲也
- 224 既存ダム水理構造物の信頼性向上のためのリスク評価手法に関する研究
○高田翔也・角 哲也
- 225 中山間地河川における合理式モデルを用いた洪水予警報手法の開発
○菊森佳幹・池内幸司・江頭進治・伊藤弘之
- 226 洪水予測モデルの当てはまりの良さを評価できるNash係数の提案
○杉浦正之・田中耕司・辻倉裕喜

【総合討議】

第6会場(クラーク会館 大ホール) 10:45~12:15

洪水リスク管理(3) 司会者:佐山 敬洋, 野原 大督

Flood risk management (3)

- 227 河川・下水道の一体解析に基づく河川水位の予測精度向上に関する研究
○洪尾欣弘・李 星愛・佐貫 宏・吉村耕平・田島芳満・佐藤慎司・古米弘明
- 228 長時間予測雨量の誤差推定と多地点順次データ同化による不確実性を考慮した洪水予測手法の検討
○深草 新・辻倉裕喜・福井 治・増本健佑・田中耕司
- 229 リカレントニューラルネットワークを用いた2016年の常呂川洪水事例の水位予測
○山田恒輝・小林洋介・中津川誠・岸上順一
- 230 ランダムフォレスト法に基づく大河川の低頻度洪水の水位予測に関する研究
○坂本莉子・中津川誠・小林洋介
- 231 粒子フィルタを適用したRRIモデルによる河川水位予測技術の開発
○中村要介・小池俊雄・阿部紫織・中村和幸・佐山敬洋・池内幸司

【総合討議】

第6会場(クラーク会館 大ホール) 13:15~14:45

水災害・防災・減災(1) 司会者:呉 修一, 橋本 雅和

Flood disaster prevention/mitigation (1)

- 243 分流式下水道における雨天時浸入水発生領域の逆推定に関する研究
○小山直紀・山田 正
- 244 洪水氾濫シミュレーションにおいて風の影響を考慮する必要性に関する検討
小林健一郎・中山恵介・○田中 翔・阪口詩乃・奥勇一郎・池内幸司
- 245 起源を考慮した洪水と豪雨による都市浸水解析
○武田 誠・村瀬将隆・毛利僚央・松尾直規
- 246 春日井市における都市浸水のモニタリングと内水氾濫解析の検証
○村瀬将隆・武田 誠・矢神卓也・高橋俊彦・村松航希
- 247 高潮により引き起こされる東京都23区の浸水被害拡大プロセス
関根正人・○小方公美子

【総合討議】

第3日目 2018年11月27日(火)

第1会場(学術交流会館 大講堂) 8:45~10:30

降水(1) 司会者:瀬戸 心太, 尾田 茂彦

Precipitation (1)

- 38 XバンドMPLレーダ雨量計における0°C付近の降水強度観測精度向上
○越田智喜・竹森史郎・吉田一全・三浦裕司
- 39 2015年関東・東北豪雨で発生した線状降水帯の対流雲の空間特性
○大屋祐太・山田朋人
- 40 REAL-TIME RADAR QUANTITATIVE PRECIPITATION ESTIMATION USING MULTIVARIATE PROJECTION MODEL
○Hanggar Ganara MAWANDHA, Satoru OISHI
- 41 GPM/DPRデータを用いた地上レーダデータの補正
○下妻達也・瀬戸心太
- 42 Xバンドマルチパラメータレーダを用いた雨滴粒径分布と降水量の推定
○若月泰孝・因幡直希・山口弘誠・中北英一
- 43 逐次型データ同化手法の応用によるアンサンブル降雨予測情報の改善
○勝山翔生・谷口健司・中村和幸

【総合討議】

第1会場(学術交流会館 大講堂) 10:45~12:15

降水(2) 司会者:大石 哲, 下妻 達也

Precipitation (2)

- 44 複数のリモートセンシング観測による夏季の局地的大雨の形成過程の研究
○佐野哲也・佐藤晋介
- 45 渦管を用いた局地的豪雨探知手法に関する研究
○中川勝広・片山勝之・増田有俊・津津耕司・中北英一
- 46 補正スキームと組み合わせた選択型降水補外アンサンブル予測
若月泰孝・○五十嵐大地・吉田 翔・高田 望
- 47 平成29年7月九州北部豪雨における線状降水帯の予測可能性と発達機構の解析
○山口弘誠・堀池洋祐・中北英一
- 48 TRIAL UTILIZATION OF RAPID SCAN OBSERVATION OF HIMAWARI-8 FOR OBTAINING INFORMATION ON CUMULUS LIFE STAGE
○Wendi HARJUPA, Eiichi NAKAKITA, Yasuhiko SUMIDA, Aritoshi MASUDA

【総合討議】

第1会場(学術交流会館 大講堂) 13:15~14:45

降水(3) 司会者:山口 弘誠, 仲吉 信人

Precipitation (3)

- 49 SPATIAL AND TEMPORAL VARIABILITY OF PRECIPITATION IN SOUTHWESTERN BANGLADESH
○Rocky TALCHABHADEL, Hajime NAKAGAWA, Kenji KAWAIKE
- 50 豪雨の発生予測に対する量み込みニューラルネットワークの応用
○鈴木紹農・キム スンミン・立川康人・市川 温・萬 和明
- 51 鉄道の観測データでみる新潟県とその周辺地域における豪雪年の積雪分布とその鉄道への影響
○鈴木博人・河島克久
- 52 山岳地帯における気象データの誤差が雪氷融解量計算に及ぼす影響
○平岡ちひろ・田中賢治・田中茂信
- 53 流出解析による表面・底面融雪量検討と気象感度分析
○坂元宏司・風間 聡・峠 嘉哉

【総合討議】

第3日目 2018年11月27日(火)

第1会場(学術交流会館 大講堂) 15:00~16:45

地下水・浸透 司会者:江種 伸之, 田内 裕人

Groundwater

- 54 A TRANSIENT MODEL FOR SHALLOW GROUNDWATER TABLE EVOLUTION IN AN UNCONFINED SLOPING AQUIFER
○Ying-Hsin WU, Eiichi NAKAKITA
- 55 扇状地河道における失水現象に着目した表流水および地下水の統合解析
○大橋慶介・坂口絢香・児島利治
- 56 不圧地下水水位と太田川市内派川水質の連動特性
○中下慎也・Narong TOUCH・日比野忠史
- 57 帯水層熱エネルギーシステムにおける不均一性の影響に関する研究
○齋藤雅彦・中川 啓
- 58 地下ダム止水壁の透水性能に応じた溶質輸送現象に関する実験的検討
○井上一哉・高田大輝・濱田莉菜子・鈴木麻里子・小林 晃
- 59 EXAMINATION OF INFILTRATION RATE CHANGE IN SATURATED SOIL INOCULATED WITH ESCHERICHIA COLI AT HIGH TEMPERATURE USING THREE MEASURING METHODS
○Luis ALFARO, Eiji HARAMOTO, Yasushi SAKAMOTO

【総合討議】

第2会場(学術交流会館 第3会議室) 8:45~10:15

湖沼・貯水池の水理と環境 (1) 司会者:横山 勝英, 古里 栄一

Hydrodynamics and Environment in Lake and Reservoir (1)

- 81 初秋期のダム貯水池における流動構造に関する観測と解析
梅田 信・○内藤悠太・小堀文裕・新谷哲也・重茂和志・小野寺智紀
- 82 成層化したダム湖における降雨後のアオコ発生メカニズム
○増木新吾・矢島 啓・菅原庄吾
- 83 日射の変動に伴うダム湖の潜在的な水質リスク因子の遺伝子発現変動
○牧野育代・矢島 啓・増木新吾
- 84 2016年北海道豪雨時および2017年融雪期の網走湖における塩水挙動の現地観測
○杉原幸樹・新目竜一
- 85 水域における密度分布形状に依存する成層インデックスの比較に関する研究
○木村延明・井芹 寧

【総合討議】

第2会場(学術交流会館 第3会議室) 10:45~12:15

湖沼・貯水池の水理と環境 (2) 司会者:梅田 信, 中谷 祐介

Hydrodynamics and Environment in Lake and Reservoir (2)

- 86 粒子追跡モデルにより藻類のライフサイクルを考慮した貯水池水質モデルの構築
○鶴田泰士・森井 裕・斎藤 健・守谷将史・金山拓広
- 87 個別要素法を環境流体解析に組み込んだマリモモデルの開発
○林 典子・中山恵介・尾山洋一・若菜 勇・山田俊郎・駒井克昭
- 88 殿ダムの異高同時取水に関する数値解析的検討
○鈴木伴征・矢島 啓・泉谷隆志
- 89 コアンダ効果を利用した湧昇流発生手法による密度成層の混合促進に関する検討
○佐藤大作
- 90 貯水池底層における貧酸素水塊発生機構の解明
○山元幸之助・中山恵介・藤井智康・藤原建紀・清水武俊・小林健一郎

【総合討議】

第2会場(学術交流会館 第3会議室) 13:15~14:45

沿岸・河口域の環境 司会者:今村 正裕, 田井 明

Environment in Estuaries

- 91 TEMPORAL VARIATION OF SALINITY, DO, SSC AND FUNDAMENTAL PROPERTY OF ODOR IN THE CONFLUENCE OF SHAKUJII AND SUMIDA RIVERS
○Ryohei OKUYAMA, Ryuta TERAJIMA, Joan Cecilia CASILA, Katsuhide YOKOYAMA
- 92 比国パシッグ川水路における水質浄化構造体の設計と構築
岡部麻菜香・John Andrew A. Tiria・高田大貴・Augustus C. Resurreccion・○日比野忠史
- 93 黒潮蛇行時非蛇行時に観測された田辺湾湾口における水温変動特性
○馬場康之
- 94 500m解像度MODIS-OCIデータを用いた日本沿岸の水色変動把握の試み
○八木 宏・南由里子・渡邊大介・磯崎由行・村上 浩
- 95 河川水辺の国勢調査を用いた河口域に飛来する鳥類群集の類型化と飛来要因の評価
○田辺篤志・皆川朋子・小山彰彦

【総合討議】

第2会場(学術交流会館 第3会議室) 15:00~16:30

沿岸の水理 司会者:入江 政安, 岡田 輝久

Hydrodynamics in Coastal Zones

- 96 沿岸域の選択取水問題への3次元数値モデルの適用
○新井田靖郎・仲敷憲和・坪野考樹・坂井伸一・岡田輝久
- 97 グリーン関数法およびデルタ法を用いたM2分潮による伊勢湾湾口の通過断面流量の推定
○坪野考樹・三角和弘・津旨大輔
- 98 海洋レーダの視線流速を活用した4次元変分法による沿岸近傍の流動場推定
○岡田輝久・坂井伸一・坪野考樹
- 99 新潟周辺における突堤付近のカスプ地形海岸で発生する離岸流の流況把握
○犬飼直之・山下晃史・山本 浩
- 100 消波ブロック被覆堤マウンド下部の砂地盤の侵食と石かごが与える影響に関する実験的研究
○村岡宏紀・中村友昭・趙 容桓・水谷法美

【総合討議】

第3会場(学術交流会館 第4会議室) 8:45~10:30

流体力・波動 司会者:竹原 幸生, 田中 貴幸

Fluid Force and Wave

- 124 粗な配置の棧粗度開水路で生じる水深規模の振幅を有する水面波の特性
○東川真也・谷昂二郎・藤田一郎
- 125 サンプリングモアレ法を用いた球状粗面を有する浅水乱流の水面変動特性に関する考察
○谷昂二郎・藤田一郎
- 126 不等流における非水抵抗体の流体力の評価法
○阿戸理樹・内田龍彦・河原能久
- 127 乱積根固めブロックに作用する流体力と安定性
○飯干富広・藤瀬晋也・山村 明・多田 毅・林建二郎
- 128 管路内における気液二相流の線形安定解析
○谷川 徹・リマアドリアーノ
- 129 管路内の圧力波形の減衰メカニズムの解明
○浅田洋平・木村匡臣・安瀬地一作・飯田俊彰・久保成隆

【総合討議】

第3日目 2018年11月27日(火)

第3会場(学術交流会館 第4会議室) 10:45~12:00

開水路流の水利現象(1) 司会者:木村 一郎, 岡本 隆明

Open Channel Flow (1)

- 130 湾曲水路における横越流時の水面形と流速分布
○河元信幸・朝位孝二・白水 元
- 131 低水路側壁の円形化に伴う複断面開水路流れの二次流と組織構造の特徴
渡辺勝利・○片岡航大・朝位孝二
- 132 流下方向に連続的に配置された側岸凹部を有する開水路流れの乱流構造
田中貴幸・大本照憲・○澤 洸太
- 133 河岸凸部と河床段落ちが存在する河道の3次元流れ構造と洗掘特性
○久野由雅・佐々直彦・富永晃宏

【総合討議】

第3会場(学術交流会館 第4会議室) 13:15~14:30

開水路流の水利現象(2) 司会者:富永 晃宏, 新井田 靖郎

Open Channel Flow (2)

- 134 河川堤防の越水破堤・氾濫過程への混合粒径型モデルの適用性
○樺田真也・根岸和憲
- 135 砂堆の伝播速度に着目した掃流砂層表面の速度の推定法
○小関博司・萬矢敦啓・橋田隆史
- 136 混濁流下部に形成される高濃度層の平衡厚さ
○泉 典洋
- 137 流水中のファインバブルが超音波による浮遊砂の濃度と粒度分布の測定に与える影響
○古川仁志・小森 歩・猪股重光・朝岡良浩・長林久夫

【総合討議】

第3会場(学術交流会館 第4会議室) 15:00~16:30

開水路流の水利現象(3) 司会者:吉田 圭介, 赤堀 良介

Open Channel Flow (3)

- 138 湿地河川を模擬した屈折流路流れの実験的研究
渡辺伸宙・○田中 岳
- 139 開口部を有する斜め越流堰が河床変動および流れの構造に与える影響
○宇根拓孝・大本照憲
- 140 河道軸に傾けて設置された市川における斜め堰の効果に関する検討
○辻 一成・奈須隆一・藤田一郎・谷昂二郎・前田浩之
- 141 水路湾曲部に設置される横越流堤の流量公式の検討
○石原正義・赤穂良輔・前野詩朗・吉田圭介
- 142 水理実験による空石積み護岸の吸い出し現象と防止策に関する基礎的研究
○大石銀司・竹内えり子・林 博徳・池松伸也・島谷幸宏

【総合討議】

第4会場(学術交流会館 小講堂) 8:45~10:15

流域管理(2) 司会者:川越 清樹, 中谷 加奈

River basin management (2)

- 171 切取斜面崩壊の危険度評価に関する検討
○植村昌一・平松晋也・宇治橋康行・鈴木博人
- 172 堤内水防林の土砂捕捉に関する水理模型実験
佐藤裕和・松山貴大・深田耕太郎・○遠藤雅実
- 173 平成29年7月九州北部豪雨におけるC-X合成レーダ雨量による土砂災害危険度判定
○五十嵐孝浩・竹林洋史・浜田裕貴・的場萌実・飛岡啓之・澤田悦史・平川了治・上村雄介
- 174 2018年3月北海道アイスジャム洪水による被害の現象解明と今後の課題
○横山 洋・吉川泰弘・伊波友生・前田俊一・矢部浩規
- 175 平成29年九州北部豪雨災害時の花月川の平面2次元洪水流解析と護岸・河岸の被災要因の検討
重枝未玲・秋山壽一郎・鬼束幸樹・○中島晴紀・勝原亮介・桂 佑樹

【総合討議】

第4会場(学術交流会館 小講堂) 10:45~12:15

河床形態・流路形態(2) 司会者:渡邊 明英, 後藤 岳久

River Bed and Channel Morphology (2)

- 166 交互砂州形成と河岸侵食を伴う流路変動に関する3次元数値シミュレーション
○音田慎一郎・安庭正晴・細田 尚
- 167 複列砂州の単列蛇行流路形成に及ぼす土砂供給の影響に関する考察
○加藤千恵・清水義彦・岩見収二・大西史哲・加藤翔吾・村越重紀
- 168 出水時の河道変化に対する分岐流路維持の効果
○住友慶三・渡邊康玄・泉 典洋・山口里実・米元光明
- 169 流量ハイドログラフ形状に対する蛇行流路の移動特性~十勝川水系音更川を事例として~
○岡部和憲・久加朋子・清水康行・長谷川和義・新庄 興・山口里実
- 170 大規模出水時における河道内樹木と流路変動特性の関係:札内川を事例として
○渡邊健人・久加朋子・山口里実・清水康行

【総合討議】

第4会場(学術交流会館 小講堂) 13:15~14:45

河床変動(1) 司会者:岡田 将治, 山野井 一輝

River Bed Deformation (1)

- 183 2016年4月熊本大地震時に発生した山王谷川の土石流の流動特性
○竹林洋史・藤田正治
- 184 模擬河川堤防の決壊プロセスに及ぼす含有する砂礫・粘土の影響に関する検討
関根正人・○佐藤耕介・菅 俊貴
- 185 テトラック法尻ブロックを用いた洗掘抑制効果に関する実験的研究
○門田章宏・葛西博文・小田島勉
- 186 河岸抵抗による砂堆の横断変化特性
○中島奈桜・内田龍彦・河原能久
- 187 低水路河岸浸食の解析高精度化のための基礎実験と最適計算格子サイズの検討
○田中龍二・赤穂良輔・前野詩朗・中山彰人

【総合討議】

第3日目 2018年11月27日(火)

第4会場(学術交流会館 小講堂) 15:00~16:45

河床変動(2) 司会者:泉 典洋, 吉川 泰弘

River Bed Deformation (2)

- 188 大規模洪水時における山地部からの土砂供給が平野部河道の河床変動に及ぼす影響
○青木健太郎・藤田正治・加藤陽平
- 189 NAVIGABLE BRAIDED CHANNEL CHARACTERISTICS WITH THE EFFECTS OF NARROW PASS
○TIN TIN HTWE, Hiroshi TAKEBAYASHI, Masaharu FUJITA, Yuji HASEGAWA
- 190 蛇行河川内ダム堰上下流における非定常流量条件下の混合砂の堆積構造
○佐藤隆宏・太田一行・新井涼允
- 191 連続した粒度の河床における礫の遮蔽効果と空隙率変化を考慮した河床変動モデル
○岩見収二・藤田正治
- 192 急こう配河床上の細砂流下現象における粗度低下と充填率評価の重要性
○溝口敦子
- 193 ニックポイント近傍における流砂衝突速度のPTV解析
○山口 進・井上卓也・赤堀良介・佐藤大介・清水康行・泉 典洋

【総合討議】

第5会場(学術交流会館 第1会議室) 8:45~10:30

河道の物理環境と植生 司会者:清水 義彦, 赤穂 良輔

Physical Environment and Vegetation in River Channels

- 209 十勝川を対象とした支川の流量の不確かさが本川のピーク水位・流量に及ぼす影響
○安藤麻衣・星野 剛・山田朋人
- 210 花崗岩山地頭部における河床形態の出現特性と階段状河床形態の構造
○巖島 怜・佐藤辰郎
- 211 水路幅の部分拡幅に伴う砂州形状の変化
○片岡朋子・布川雅典・矢野雅昭・井上卓也・山口里実・渡邊康玄
- 212 植生流出が河岸侵食に与える影響に関する実験的研究
○尾花まき子・中村俊之・戸田祐嗣・椿 涼太
- 213 LPデータを活用した河道内植生域の変遷評価と植生に起因する要注意箇所把握手法
○濱口 舜・小河健一郎・森下 祐・池江幸治・蔡 媛宇・横山千津子・田中一輝
- 214 植生動態モデルを用いた三河川における樹林化傾向の分析・比較
○片岡健吾・宮本仁志・森下隆文

【総合討議】

第5会場(学術交流会館 第1会議室) 10:45~12:15

気候変動とリスク評価(2) 司会者:鼎 信次郎, 相馬 一義

Climate Change and Its Risk Assessment (2)

- 8 陸域モデル国際相互比較実験(LS3MIP)を想定したMATSIROによる20世紀再現実験
○大沼友貴彦・金 炯俊・芳村 圭・新田友子・大石龍太・高田久美子
- 9 気候プロキシデータ同化における観測インバクトの時空間偏在性に関する考察
○庄司 悟・岡崎淳史・芳村 圭
- 10 海域・陸域を考慮したエネルギーバランスモデルにおける季節性と南北熱拡散が気候の安定性に与える影響
○細井道敬・山田朋人
- 11 全球3次元放射伝達スキーム構築に向けた森林構造を表現するパラメータの比較研究
○神谷秀明・沖 一雄・Hyunjun KIM・小林秀樹
- 12 複数のマイクロ波放射計を用いた全球地表水マップの作成と基礎的な検証
○瀬戸心太・峯 浩然

【総合討議】

第5会場(学術交流会館 第1会議室) 13:15~14:45

気候変動とリスク評価(3) 司会者:山田 朋人, 吉田 奈津妃

Climate Change and Its Risk Assessment (3)

- 13 富山県における降雪量と積雪深の長期トレンド解析
○尾田茂彦・松浦拓哉・下坂将史・手計太一
- 14 九州地方を対象とした河川水温の経年変化に関する基礎的研究
○野田洋二・皆川朋子・柳英隆・小山彰彦
- 15 将来の河川流量変化に伴うダム利水操作への影響の評価と適応策に関する基礎的検討
○野原大督・鈴木俊亮・佐藤嘉展
- 16 人口減少と資産分布変化を考慮した気候変動下における洪水被害推定
○中村みゆき・渡部哲史・川崎昭如
- 17 ベトナムにおける気候変動による降雨変化予測の不確定性とその気候学的理解
○玉川勝徳・長谷川聡・Maksym GUSYEV・牛山朋来・Bhuvneshwar SAH・伊藤弘之・小池俊雄

【総合討議】

第5会場(学術交流会館 第1会議室) 15:00~16:45

気候変動とリスク評価(4) 司会者:谷口 健司, 山崎 大

Climate Change and Its Risk Assessment (4)

- 18 JRA-55再解析データのダウンスケーリング実験における地形モデル選択が洪水流出解析に及ぼす影響
○原田守啓・丸谷靖幸・伊東瑠衣・石崎紀子・川瀬宏明・大柴浩司・佐々木秀孝
- 19 気候変動影響評価に向けた気候モデルおよび影響評価モデルの不確か性の評価
○丸谷靖幸・原田守啓・伊東瑠衣・川瀬宏明・大柴浩司・佐々木秀孝
- 20 実河川流域における大量アンサンブル気候予測データに基づく年最大流域平均雨量の算定
○植村郁彦・舛屋繁和・吉田隆年・大村宣明・千葉 学・戸村 翔・山本太郎・時岡真治・佐々木博文・濱田悠貴・星野 剛・山田朋人
- 21 実河川流域における大量アンサンブル気候予測データに基づく不確か性を考慮した将来気候下での確率雨量
○舛屋繁和・植村郁彦・吉田隆年・大村宣明・千葉 学・戸村 翔・山本太郎・時岡真治・佐々木博文・濱田悠貴・星野 剛・山田朋人
- 22 アメダス観測点を対象としたd4PDFバイアス補正降水量データセットの開発
○渡部哲史・中村みゆき・内海信幸
- 23 岐阜県を対象とした20kmメッシュd4PDF確率降雨量の補正式の提案
○児島利治・丸谷靖幸・原田守啓

【総合討議】

第6会場(クラーク会館 大ホール) 8:45~10:30

洪水リスク管理(4) 司会者:原田 守啓, 宮本 守

Flood risk management (4)

- 232 降雨・流出の不確か性を考慮した内外水同時氾濫解析による浸水被害のリスク評価
○米田駿星・佐藤 誠・川村育男・山口昌志・松本勝治・山田朋人
- 233 確率論的アプローチに基づく東京湾沿岸の高潮損害額の推定
○久松力人・金 洙列・多部田茂
- 234 水害統計に基づくリスクカーブ生成による全国一級水系の水害リスク評価
○山田真史・知花武佳・渡部哲史
- 235 擬似温暖化手法による複数の確率降雨に基づく氾濫解析と期待浸水深推定の試み
○谷口健司・渋尾欣弘
- 236 大阪市, 名古屋, 和歌山市を対象とした内水氾濫頻発区域における地形的特性の都市間比較
○中口幸太・小森大輔
- 237 ブラジル北東域における2005年歴史的渇水の植生動態-陸面結合データ同化によるモニタリング
○筒井浩行・澤田洋平・小池俊雄

【総合討議】

第3日目 2018年11月27日(火)

第6会場(クラーク会館 大ホール) 10:45~12:15

水災害・防災・減災(2) 司会者: 樺 涼太, 丸谷 靖幸

Flood disaster prevention/mitigation (2)

248 降雨を外力とした流域流出・氾濫解析に基づく中小河川の浸水リスクの把握 ~平成29年7月九州北部豪雨桂川流域を対象にして~

重枝未玲・秋山壽一郎・○勝原亮介

249 洪水氾濫流が都市ガス供給システムに及ぼす影響に関する一考察:供給地域の浸水過程と施設に作用する流体力に基づく被害推定

○田代 喬・八木健太郎・戸田祐嗣

250 下水管内の水位・流量のリアルタイム観測手法へのDIEXモデルの適用

○鈴木佑弥・柏田 仁・二瓶泰雄・片岡智哉・尾ノ井龍仁

251 レーダー雨量データの違いが流出・洪水氾濫解析に及ぼす影響 ~平成29年九州北部豪雨を例に~

○篠原麻太郎・守屋博貴・二瓶泰雄・片岡智哉

252 現地情報の同化による浸水深分布の推定 ~平成27年9月鬼怒川洪水を対象にした検証~

○佐山敬洋・小林亮祐・寶 馨

【総合討議】

第6会場(クラーク会館 大ホール) 13:15~14:45

水災害・防災・減災(3) 司会者: 藤田 一郎, 萬 和明

Flood disaster prevention/mitigation (3)

253 浅水流方程式・局所慣性方程式の精度検証と最適空間解像度に関する検討

○小林健一郎・中山恵介・阪口詩乃

254 降雨流出氾濫一体解析におけるグリッドセルベースの河道の取り扱い

○近者敦彦・林 忠灯・山中威士・阿部紫織・岩崎貴志・崔 国慶・中村要介・佐山敬洋

255 白川における洪水氾濫と計画河道に関する実験的検討

○平川隆一・大本照憲・安達幹治・陳 翔

256 数値シミュレーションによる山間河川における堤防開口部の水理機能に関する考察

○伊藤 康・赤穂良輔・石川忠晴・前野詩朗

257 空隙率の異方性が氾濫形態に及ぼす影響に関する実験的研究

○小内 堯・田中規夫・伏見健吾・猪飼 哲

【総合討議】

第6会場(クラーク会館 大ホール) 15:00~16:30

洪水リスク管理(5) 司会者: 杉原 裕司, 大槻 順朗

Flood risk management (5)

238 堤体材料および内水状況が越水堤防決壊現象に与える影響

○島田友典・渡邊康玄・横山 洋・米元光明

239 四万十川里川沈下橋の出水による流失原因の解明とその対策の検討

○田内敬祐・岡田将治・張 浩・本間貴大

240 浸透流を支配する力学指標と堤防浸透破壊の力学的相似条件 - 浸透流ナンバー-SFnと堤防脆弱性指標t*

○福岡捷二・田端幸輔

241 平成29年7月九州北部豪雨による人的被害と中・下流部における被害拡大要因の分析

田井 明・藤井健太・○服部敬太郎

242 縦断方向に不連続的な浸透対策工配置が堤体内の浸潤面低下に及ぼす効果の試算

○町田陽子・二瓶泰雄

【総合討議】